

## Ono's Desk

### 冬休みに本を一冊

直木賞作家出久根達郎さんは集団就職で古本屋に勤めた。出久根さんにとっての学校そして図書館は一冊一冊の古本だった。物凄い読書量だったことであろう。そこで磨き上げた才能で直木賞だ。凄いにつきる。

さて、今年もあと僅かであるが、例年より長い冬休みに恵まれている。家族サービス第一に、そして余裕があれば何か一冊良い本に巡り合えることを願う。よいお年を！

### 12月中旬～1月の主な行事予定

12月9日(月)	賞与支給式
12月19日(木)	学校法人银杏学園杏友会親睦会・忘年会(ホテル航)
12月26日(木)	仕事納め式
12月27日(金)	振替休日(11月2日 一般推薦入試)
12月28日(土)	年末・年始休暇(～1月5日(日))
1月6日(月)	仕事始め式
1月10日(金)	防災訓練
1月18日(土)	大学入試センター試験(～1月19日(日))
1月22日(水)	一般入試業務説明会 熊本会場(試験担当者対象)
1月23日(木)	一般入試業務説明会 地方会場(地方会場担当者対象)

### 熊本保健科学大学のミッション

ニュースレター8月号で本学のミッションについてお知らせしましたが、本来の大学の使命・目的である「教育と研究」という文言を入れて、下記のように変更致しましたので、改めてお知らせ致します。

**保健医療分野の教育と研究を通して社会に貢献できる医療技術者を養成する**

(参考：7月決定分) 保健医療分野で社会に貢献できる医療技術者を養成する

### 冬期賞与支給式 船津理事長挨拶より (平成 25 年 12 月 9 日)

このように賞与を支給できるのは、大学が順調に予定通りの学事スケジュールで無事進んでいるということでもあります。今から4年生は国家試験に向けて最後の追い込みにかかりますが、今年度の区切りとして、「最後の追い込み」を含め、先生方に大変ご苦労をいただきながらも、ご指導いただきたいと思っております。

さて、毎年毎年、学生が変わる中で学事スケジュールを粛々と進めるというのは、学校関係者のひとつの生き方です。そんな中で、私は次のように思っています。先生方には、是非「生き方」についても学生たちに伝えていただきたい。社会に出ると仕事は大事ですが、教養が大事になります。教養とは一体何か。その大事さがわかるのは、社会に出てからなのです。私も学生時代にもっと勉強しておけばよかったと思います。ですから、「教養というのは何か」というのはわかりませんが、少なくとも「自分が社会に出てどういう考え方(意見)を持つか、どういう生き方をしていけないか、そういうことを培うことだ」と思っています。

学生らは、卒業に当たり国家試験を受けます。医療関係従事者ということで多くの規定科目が指定されることはやむを得ません。教養の科目は限られます。しかし、そういう意味で、教養科目を教える先生だけが教養を教えるのではないのです。大学の先生方が自分の専門科目を教えながら、その中で、学生たちに「こういう生き方、こういう考え方が大事だぞ。」「こういう本を読んで良かった。」と、それぞれ違うのは当たり前ですが、それぞれの立場で言ってほしいと思うのです。そういうことをスモールグループの活動などでも、是非、話してほしいです。

世の中何十年と生きる間にいろんなことが起こります。それに対して自分たちはどういう考えを抱くのがよいかと学生たちが考えるきっかけになる話を、是非それぞれの立場で、自分の講義の間に伝えてほしいと思っております。先生方が自分の生き方の中で、「自分はこう思うのだ。」ということをおぼつけられれば、学生にも参考になっていくと、私は思っています。

\*

### 青木講師が ECC 山口メモリアルエイズ研究 奨励賞を受賞!!



先日開催されました第27回日本エイズ学会学術集会総会において、ECC山口メモリアルエイズ研究奨励賞を頂きました。私は「HIVのプロテアーゼ阻害剤(PI)耐性獲得機構の解析と新規PI開発への応用」というテーマで研究を行って参りましたが、これまでの研究内容・結果を評価して頂き大変嬉しく思っております。良い研究環境を提供して頂いている本学の関係者の皆様には深く御礼申し上げます。今回の受賞を励みにこれからも精進を重ねて研究を展開していきたいと思っております。(文責：青木学講師)

## 地域連携

### 城北地区秋まつり「ふれあいの日」

11月9日(土)に熊本市の城北小学校で、城北小学校PTA主催行事、城北地区秋まつり「ふれあいの日」が開催され、昨年同様本学も地域貢献の一環として、北区役所保健子ども課が行う健康コーナーなどに協力参加いたしました。本学は医学検査学科が血管年齢・COモニター・骨密度・体成分の検査を行い、近郊住民の方65名ほどが受けられました。また看護学科から赤ちゃん人形を使つての赤ちゃん抱っこを行い、小学生ら140名が来場し体験しました。(文責:総務課)

### 「西里っ子ひびら祭り」

11月9日(土)に西里小学校で行われた「西里っ子ひびら祭り」に参加してきました。本学は、看護学科は羽田野先生、中島先生、学生6名、リハビリテーション学科生活機能療法学専攻は野尻先生、森本先生、学生10名が参加し、小学生に体験させるコーナーにて、看護学科は「赤ちゃん抱っこ」、OTは「革細工ストラップづくり」を行いました。両コーナー約260名の小学生が参加し、盛況に終わりました。(文責:総務課)



### 平成25年度 市民の健康生活を考える会 (MUSASHI会)

11月17日(日)に熊本機能病院・崇城大学・本学で共同で取り組んでいる「市民の健康生活を考える会 (MUSASHI会)」によるイベントを行いました。まず本学の50周年記念館において、タレントの英太郎氏による「笑いは元気の源」というテーマの講演を行い、約110名の方がご来場くださいました。その他、健康測定、体力測定、健康体操、薬草・健康食品パネル展示、グラウンドゴルフなど盛りだくさんの内容を行いました。地域の方々の健康づくりに貢献できたのではないかと思います。



【講演会】



【健康測定】



【グラウンドゴルフ大会】

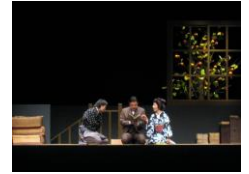
\*

### 公開講演会

11月26日(火)に作家出久根達郎氏の公開講演会を熊本市市民会館崇城大学ホールにて行いました。出久根達郎氏と小野学長による対談「本の楽しさ」と、戯曲「庭に一本なつめの金ちゃん」というこれまでにないスタイルで実施しました。当日は、非常に寒かったにも関わらず開演前から長蛇の列ができ、千人を超える方々にご来場いただきました。



【対談】



【戯曲】

### 国家試験激励会

毎年恒例の大畑誠也先生(九州ルーテル学院客員教授)による国家試験激励会を12月9日(月)に行いました。大畑先生による元気溢れる激励会で、学生たちも触発されていたようでした。全員合格して欲しいと思います!



\*

\*